

HJ-1601 自走式

取扱説明書

要保存

この度はヘルスジョガーをお買い上げ頂きましてありがとうございます。
安全に正しくお使いしていただく為、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
本書はいつも手元においてご使用ください。



本機は家庭用です。学校、スポーツジム等、不特定多数の方々にご利用になる場所ではご使用にならないで下さい。
(保証対象外となります。)

●設置場所は水平な床の上に置き十分なスペースを取ってください。



目次

■安全上のご注意	P2 - 4
■各部の名称・部品内容	P5
■組み立て方法	P6 - 7
■お使いの前に	P8
■トレーニングの服装・正しい歩き方	P9 - 10
■コンピューターの説明	P11
■操作方法	P12 - 13
■整備の仕方	P14
■展開図	P15
■部品リスト	P16
■仕様	P17
■保証書	P18




安全上のご注意 1

お使いになる前によくお読みください




- ここに示した警告サインと図記の例は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するためのものです。
- 表示と意味は次のようになっています。




警告サイン	内容
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害☆の発生が想定される内容を示します。

☆物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。



図記号の例	
	△記号は注意(警告を含む)を表示します。具体的な注意内容は、△の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は“感電注意”を示します。
	⊘記号は禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに文章や絵で示します。
	●記号は強制(必ず守ること)を示します。具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は“一般的な強制”を示します。



●健康を害することのないために必ず守っていただきたいこと

 警告	
本機は、健康な人を対象とした商品です。心臓病、高血圧症、糖尿病、呼吸器疾患、変形性関節症、リマウチ、痛風、妊娠中のかた、その他病気や障害のあるかたは、必ず医師と相談のうえ使用してください。	
・事故や体調不良をおこす原因となります。	
運動中、身体に異常（めまい、冷や汗、吐き気、脈拍の乱れ、動悸など）を感じたときは、ただちに運動をやめてください。	
・健康を害する恐れがあります。	






 注意	
運動前のウォーミングアップ、運動後のクールダウンは必ずおこなってください。	
・健康を害する恐れがあります。	
日頃、運動していないかたは、徐々に運動強度を上げるようにしてください。	
・ケガや健康を害する恐れがあります。	
飲食後や、疲労時、運動直後、または体力の状態が平常でないときは、運動をおこなわないでください。	
・健康を害する恐れがあります。	

●本機を安全に使用していただくために必ず守っていただきたいこと






 注意	
本機は、取扱説明書にし従って正しく使用してください。	
・ケガをする恐れがあります。	
ベルトが一方に片寄ってきたり、はずれそうになったときは、使用を中止し、ただちにベルト調整ネジで調整してください。	
・ケガをする恐れがあります。	

 注意	
ご使用前に、ベルトに亀裂や摩擦などの変化がないか、接地部のがたつきや、ハンドルなどの接合部に異常がないか確認してから使用してください。	
・使用中に破損すると危険です。	
乗降する場合などにハンドルにもたれかからないように、注意してください。	
・転倒やケガをする恐れがあります。	






安全上のご注意 2

 注意	
<p>運動に適した服装で使用してください。回転、駆動部に巻き込まれる恐れがあるため、ひも類のない服装にしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケガをする恐れがあります。 ・衣服を損傷する恐れがあります。 	
<p>本機は、運動に適した靴を履いて使用してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケガをする恐れがあります。 	
<p>ベルト幅の中央を歩いてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベルトの端や左右に片寄って歩くとベルトの片寄りや摩擦、破損の原因となり、ケガをする恐れがあります。 	
<p>トレーニング中、足をひきずるような歩行はしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケガをする恐れがあります。 	
<p>本体の異常を感じたときは、使用を中止し、弊社お客様サービスセンターへ修理の依頼をしてください。 (電話番号 052-501-2577)</p>	
 注意	
<p>最大使用体重は 100 kg です。体重が 100 kg を超えるかたは使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用中、破損する恐れがあります。 ・安全装置が作動し、ベルトが急に停止する恐れがあります。 	
<p>同時に 2 人以上で使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケガをする恐れがあります。 	
<p>本機は、別の用途に使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケガをする恐れがあります。 	
<p>走行中、歩行デッキに飛び乗ったり、飛び降りたりしないでください。また、トレーニング中に本機を動かしたり、周囲の人が使用者を押ししたりしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故の誘発や転倒の恐れがあります。 	
<p>分解や修理、改造を行わないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発火したり、故障や事故の原因となります。 	

●お子様の事故やケガを防ぐために必ず守っていただきたいこと

 警告	
<p>開梱したときにでるビニール袋で遊ばないようにしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・窒息する恐れがあります。 	
<p>本機を使用しないときは、お子様がぶらさがったり、寄りかかったりしないように注意してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケガをする恐れがあります。 	
<p>保護者のかたは、お子様が本機で遊ばないようにご注意ください。</p>	
 警告	
<p>使用中、本機の周りにお子様近づけないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケガをする恐れがあります。 	
<p>お子様が保護者の指導監督なしに勝手に使用しないようご注意ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケガをする恐れがあります。 	

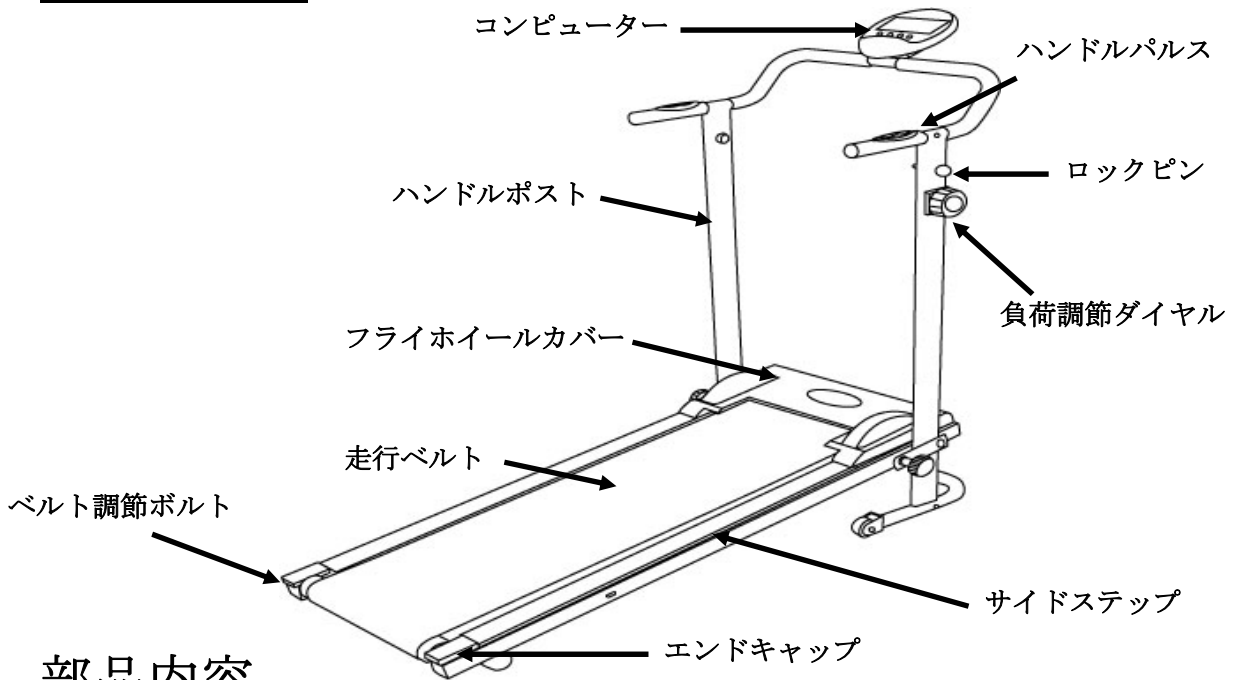
●設置や移動するときに必ず守っていただきたいこと

 注意		 注意	
<p>乗り降りや運動に十分なスペースを確保してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故の誘発や転倒の恐れがあります。 		<p>移動時には、歩行デッキが折りたたみ止め具でしっかりと固定されていることを確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・転倒やケガの恐れがあります。 	
<p>水平な堅い床の上に設置してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・転倒してケガをする恐れがあります。 ・本機が沈み込み、畳、じゅうたんにベルトがすれて損傷したり、摩擦熱で発火、発煙のおそれがあります。 		<p>歩行デッキを折りたたむときや倒すときは必ずデッキの後をもってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故の誘発やケガをする恐れがあります。 	
<p>表示ユニットを取り付けている固定用ネジやスタンドの取り付けネジが確実に取り付けができているか、また、調整部が適切に調整されているか、必ず確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネジがゆるんだまま本機を使用すると、ケガをする恐れがあります。 		<p>本機を手前に傾けるときは、ハンドルを持ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩行デッキが手前に動き指を挟んでケガをする恐れがあります。 	
<p>本機の下に破れにくく、滑りにくいシートなどを敷いてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本機がシートの上で滑り、転倒してケガをする恐れがあります。 ・床面を傷つけたり、汚したりする恐れがあります。 		<p>屋外や浴室付近、湿気やホコリの多いところ、水滴などがかかる場所には設置したり保管しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さびが発生したり故障の原因になる恐れがあります。 	
		<p>ベルト面が直射日光にあたる場所や、高温の場所には設置しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベルト劣化の原因になります。 ・カバー等が変形することがあります。 	
		<p>本機は重量物であるため、無理な姿勢で持ち上げたり、支えたりしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・腰痛やケガの恐れがあります。 	

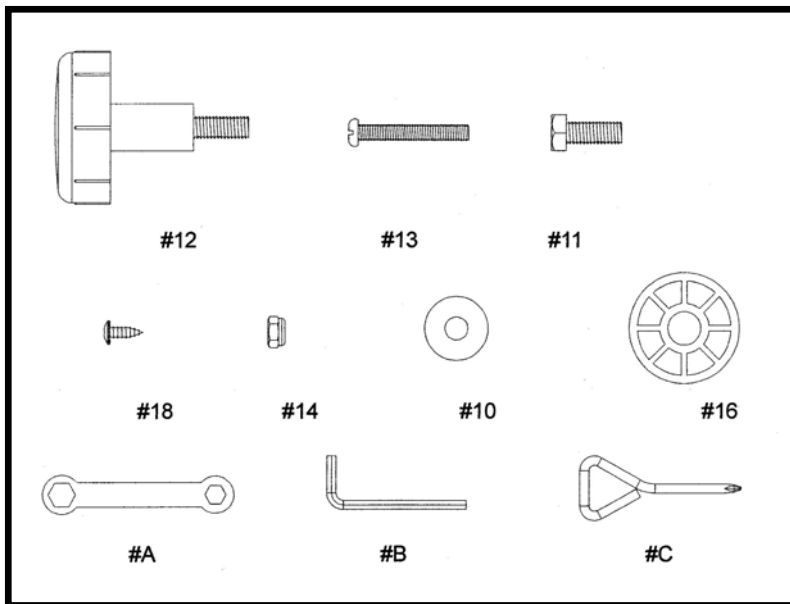
お 願 い

<ul style="list-style-type: none"> ・本機を火気あるいは熱源の近くに保管しないでください。 ・本機の表示ユニットは精密な電子部品でできています。移動するときなどに衝撃を与えたり振動の加わる場所での使用は避けてください。（動作が不安定になったり破損する場合があります。） ・本機の使用環境温度は+10℃～+35℃です。この温度範囲以外での使用は避けてください（故障の原因になります。） ・運動中は、たばこを吸わないでください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行デッキやベルトのすきまなどに異物を入らないでください。特にお子様のいるご家庭は注意してください。（異物が入ったまま使用すると故障の原因になります。） ・本機を廃棄するときはお住まいの市区町村の指導に従って処分してください。（環境汚染の恐れがあります。）
---	--

各部の名称



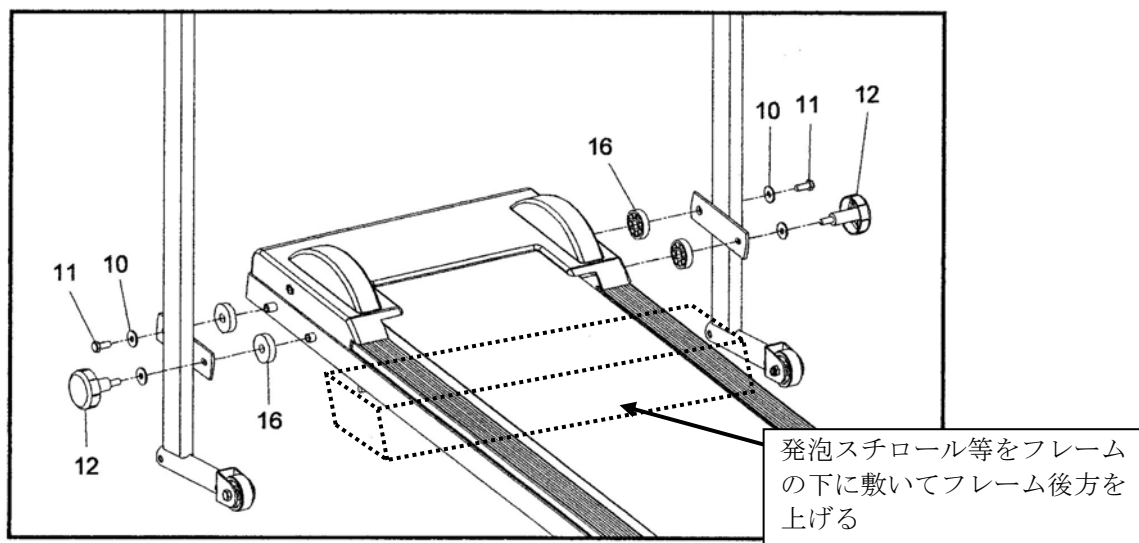
部品内容



No	部品名		数量
10	フラットワッシャー	$\Phi 8.3 \times \Phi 23 \times t 2$	4
11	六角ボルト	M8 × 23 mm	2
12	ノブ	M8 × 20 mm	2
13	プラスチックボルト	M6 × 40 mm	2
14	ナイロンナット	M6 × 6 mm	2
16	プラスチックブッシュ	$\Phi 40 \times t 10 \text{ mm}$	4
18	スクリューネジ	M4 × 12 mm	2
A	10-13スパナ		1
B	5mm L型レンチ		1
C	プラスドライバー		1

組み立て方法

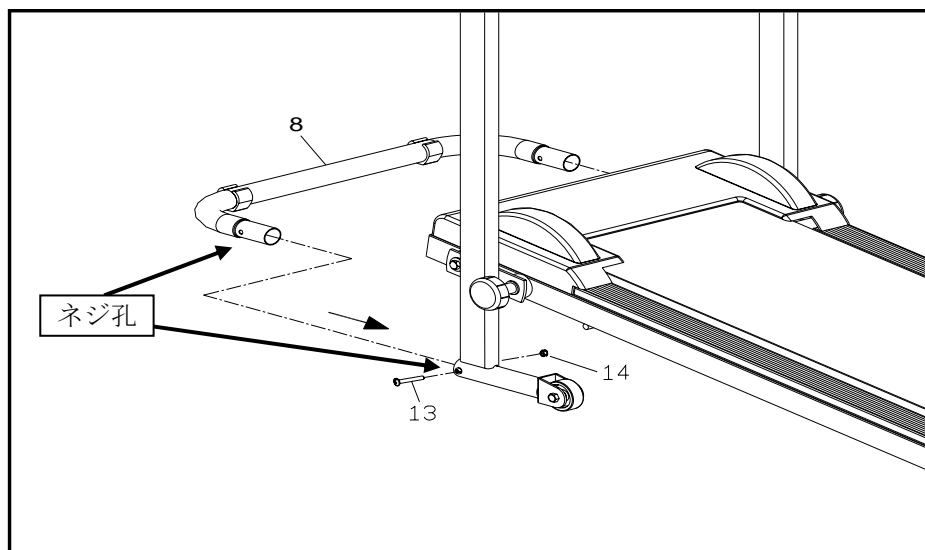
※組み立ては必ず大人の方2人以上で行なってください。



STEP 1

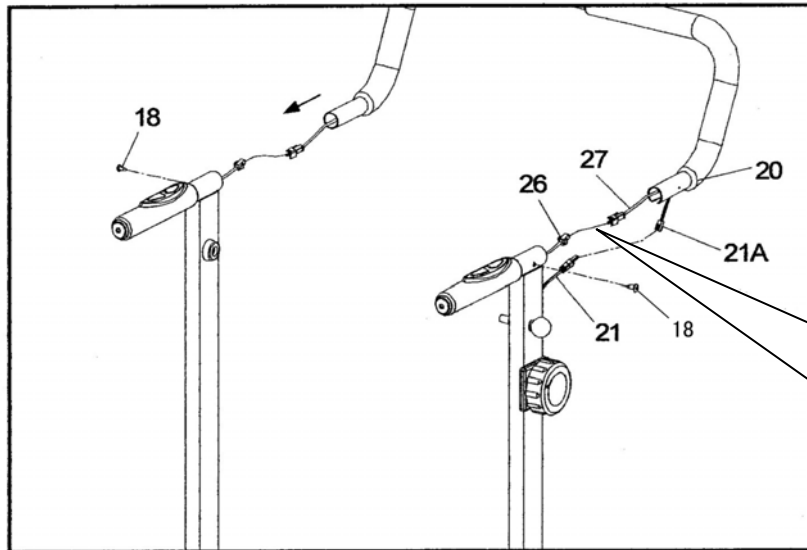
プラスチックブッシュ (16) をメインフレームに取り付けます。ハンドルポストをメインフレームの奥側のネジ孔に六角ボルト M8×23mm (11) とフラットワッシャー (10) で固定します。手前側のネジ孔にノブ (12) とフラットワッシャー (10) で固定します。

※作業が難しい場合はメインフレームの下に発泡スチロール等を敷いてください。



STEP 2

図のように、フロントレグ (8) を左右ハンドルポストの後方から差込み、ネジ孔を合わせてプラスボルト M6×40mm (13) とナイロンナット (14) で固定します。

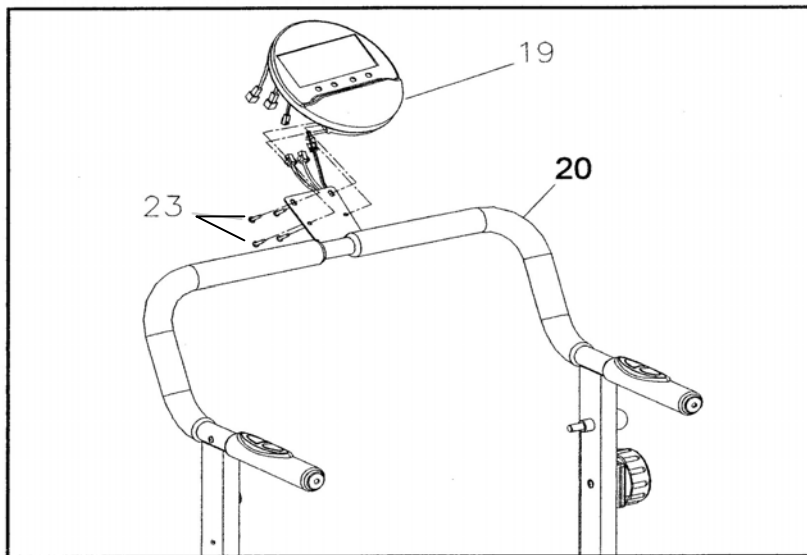


たるんだ配線は配線を挟み込むのを防ぐためハンドル(20)のパイプの方に配線を送り込んでください。
 ※21と21Aを繋いだ線は外に出しておく。

STEP 3

ハンドルポストから出ている配線コネクタとハンドルバー (20) から出ている配線コネクタを間違いのないようにつなぎ、ハンドルバー (20) を左右ハンドルポストの後方から差し込み、ネジ孔を合わし、スクリーネジ M4×12mm (18) で固定します。

注意！：ハンドルバーをハンドルポストに差し込む際、配線を挟み込まないよう、十分ご注意ください。
配線が切れる恐れがあります。

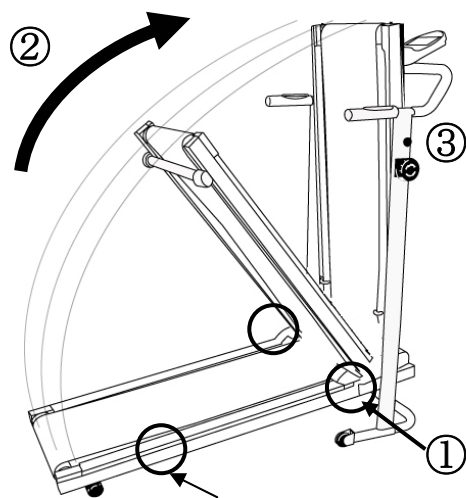


STEP 4

コンピューター (19) の配線コネクタとハンドルバー (20) から出ている配線コネクタを間違いのないようにつなぎ、コンピューター (19) をハンドルバー (20) にスクリーネジ M4×12mm (23) で取り付けます。

お使いの前に

《折りたたみ方法》



ロックピン差込み孔があります

- ① 左右のノブを緩めます。
- ② 本体後方を持ち上げます。
- ③ ロックピンを引き、本体のフレームの孔に差し込みます。

《移動の仕方》

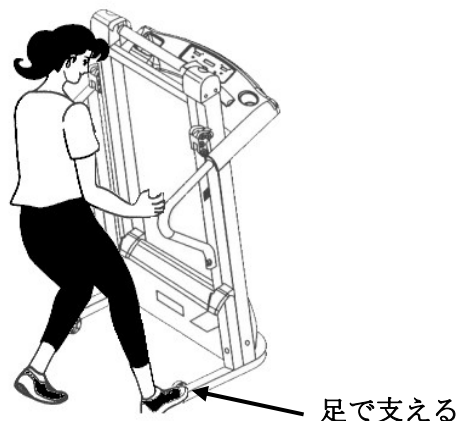
注意！！ 歩行デッキは必ずロックピンで固定してください。

1 本機を手前に傾ける

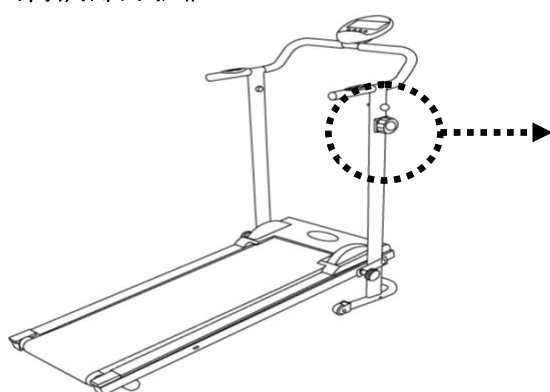
片足を移動用車輪にかけ、ハンドルを両手で持ち、手前に傾ける。

2 移動用車輪を転がして移動する

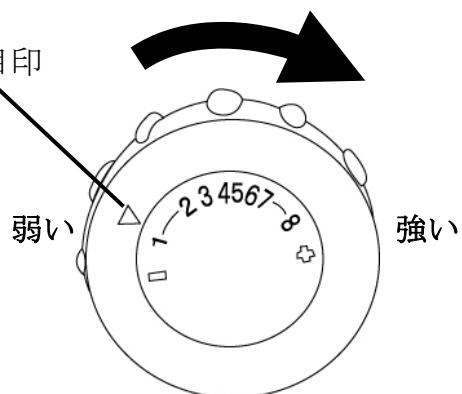
ハンドルを両手で持ち、前方に押しながら、移動用車輪を転がして移動します。



《負荷調節方法》



負荷目印



右ハンドルポスト上の負荷調節ダイヤルを回し負荷目印先をお好みの数値(負荷)に合わせ調節してください。

負荷レベル…『1』が一番弱く 『8』が一番強い

トレーニングの服装

● 運動に適した服装でトレーニングをしてください

1

運動に適した服装をしてください。
また、ひも類のない服装にしてください。
トレーニングウェアなど

長い髪の毛は束ねてください。
※転倒したとき、髪の毛などがベルトに撒き
込まれるとケガの恐れがあります。

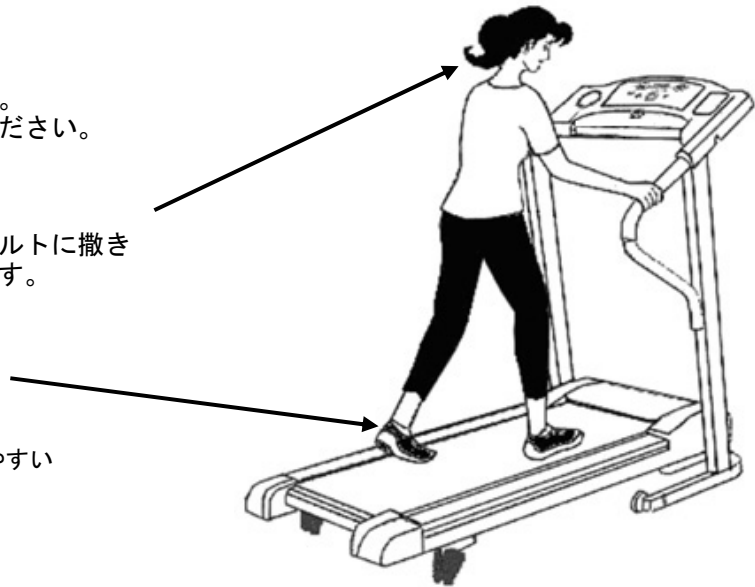
歩行しやすい運動靴を使用

注意！！

スリッパや草履は脱げやすく転倒しやすい

ため必ず靴を履いてください。

靴裏にローラーがあるものも禁止！



2 準備・整理運動をする

トレーニングの前に準備運動を、終わった後には整理運動をしましょう。
※トレーニングの前と後の準備・整理運動(ストレッチ)は、筋肉の緊張をほぐし、筋肉疲労を早く回復させます。
細く長く息を吐きながら、下図を参考にしてストレッチをしましょう。



肩と体側のストレッチ



股関節のストレッチ



太股のストレッチ



ふくらはぎのストレッチ

正しい歩き方

●正しい歩き方のポイントを参考にして、効果的なトレーニングをしましょう。

1 正しい姿勢

背筋を伸ばし、ベルトの中央で歩きます。
前かがみにならないように、前をまっすぐ
見ながら歩きます

2 手足の動かし方

手：
ハンドルを握って歩行してください。

足：
やや歩幅を広めにとり、かかとから着地し、
足裏全体に重心をかけ、最後は足の指先を
立てるようにして歩きます。

ベルトの中央で歩きます



注意！！

次のような歩き方はしないでください。機器の故障の原因になります。



はし歩き

ベルトの左右、どちらかの端側ばかり歩く歩き方
ベルトの片寄りの原因になります。

※ベルトの中央で歩いてください

コンピューターの説明

表示の説明

機能表示	機能値表示範囲	機能値設定可能範囲	設定単位
SPEED (運動速度) Km/h	0.00 ~ 99.9	—	—
TIME (運動時間) 分 : 秒	0:00 ~ 99:59	1:00 ~ 99:00	1分
DISTANCE (運動距離) KM	0.00 ~ 99.99	0.50 ~ 99.50	0.50km
CALORIES (消費カロリー)	0 ~ 9999	10 ~ 9990	10
PULSE (脈拍数/分)	30 ~ 240	30 ~ 240	1

コンピューター画面・ボタンの説明

LCD 大きいサイズで表示

機能値を大きく表示

速度・回転数表示

運動速度 (Km/h) と RPM (回転数) を交互に表示

時間表示

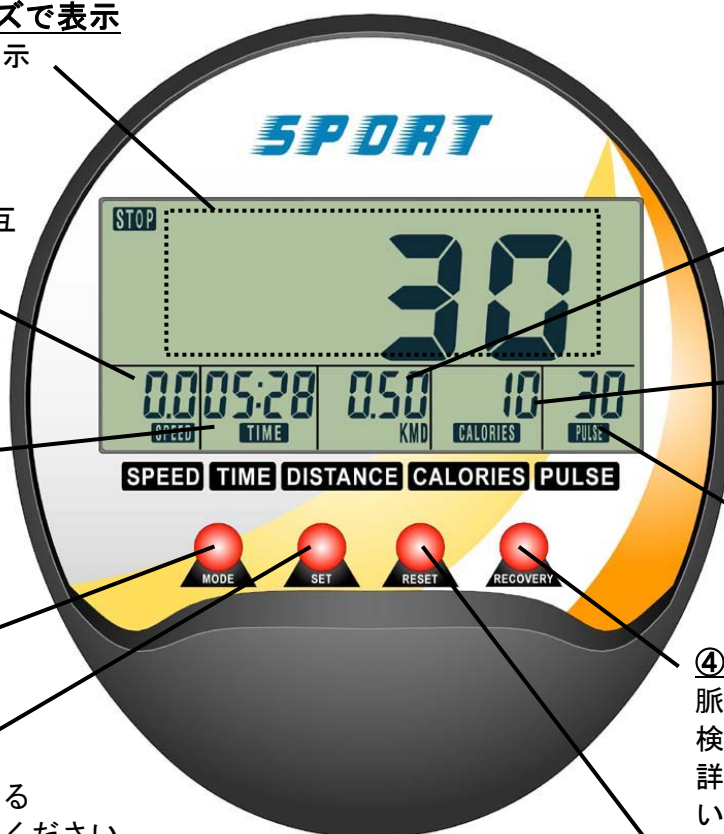
運動時間の表示
(分 : 秒)

①MODE ボタン

機能選択させる

②SET ボタン

機能値を増加させる
詳細は P12 をご覧ください。



距離表示

運動距離を表示
(キロメートル)

消費カロリー表示

おおよその消費
カロリーを表示

脈拍数表示

1 分間の平均的な
脈拍を表示

④リカバリーボタン

脈拍数回復レベルを自動
検知します。
詳細は P12 をご覧ください。

③リセット ボタン

機能値のリセット

操作方法

操作を開始する前に電池を入れてください。

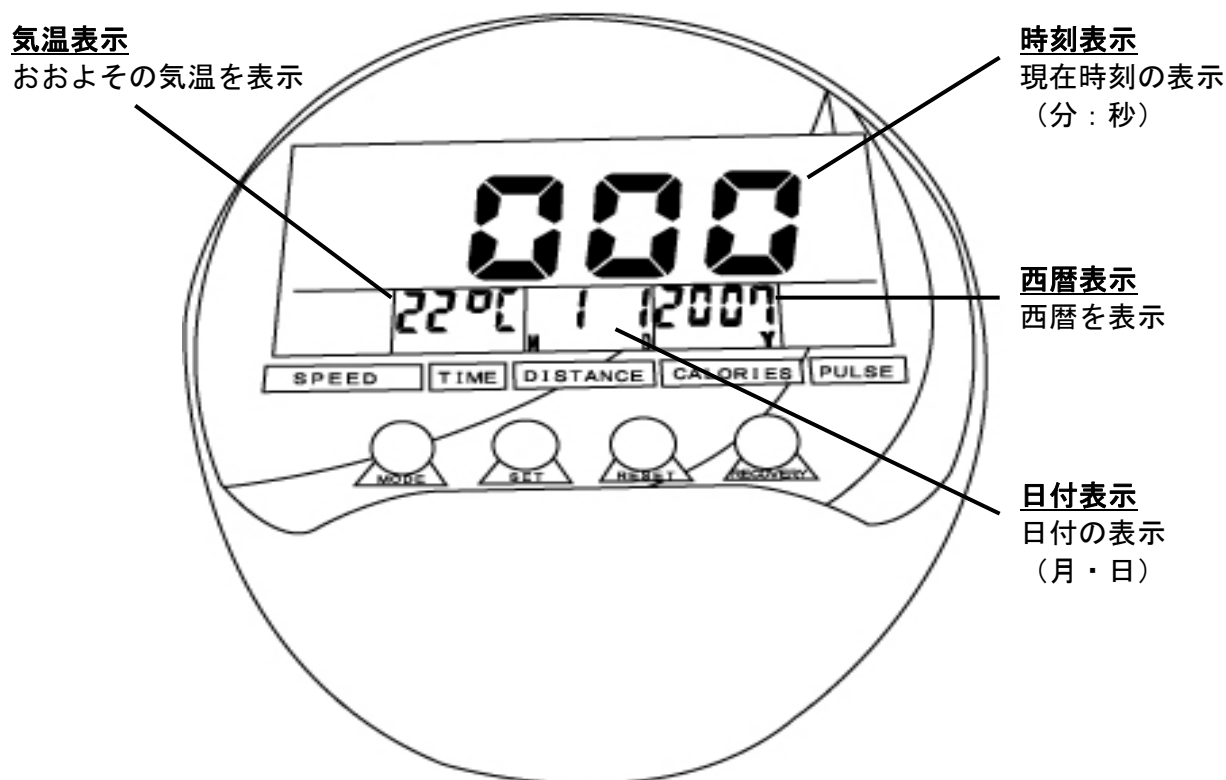
SUM3(単三)電池を入れると長いビープ音が鳴り LCD 画面の全表示が 2 秒続き、車輪サイズ「1.7”」が表示された後に初期設定画面になります。

※製品に入っている電池はサービス用です。表示が薄くなる場合がありますが、その際は市販の電池と交換してください。

● 初期設定の仕方

日付・時刻の設定

最初にコンピューターに電池を入れると初期設定画面になりますので「日付・時刻」を入力してください。



1. 最初に西暦表示枠の数字が点滅します。『②SET ボタン』を押し数値を上げ、決まったら『①MODE ボタン』を押し、設定してください。
※ 数値を上げすぎてしまったら、『③リセット ボタン』で数値をリセットし、再び入力する。)
2. 次に、日付表示枠の数字が点滅します。手順1と同じように設定してください。
3. 最後に手順1と同じように時刻の設定をしてください。

● 機能の説明

① 機能値設定トレーニング(順序)

1. 運動停止時、『①MODE ボタン』を押し、設定したい機能を選択します。
(時間 TIME / 距離 DISTANCE / カロリー CALORIES / 脈拍数 PULSE) から選択。
2. 『②SET ボタン』でお好みの値まで増加させます。
機能値を増加させすぎた場合は『③リセットボタン』で機能値を0に戻し、再び『②SET ボタン』でお好みの値まで増加してください。
3. 走行ベルトを動かすと設定した値がカウントダウンされますので、運動を開始してください。
4. 設定値が終了しますと、ビーブ音で知らせ、そのままカウントアップされていきます。

※ 脈拍数を設定した場合は、設定した値を超えると数字が点滅して知らせます。

② リセット

機能値設定中、『③リセットボタン』を押すと、機能値が0になります。

- ◆ 『③リセットボタン』を約2秒間押すと、コンピューターの全ての機能値が0になります。(オールリセット)

③ 自動スイッチ ON とスイッチ OFF

運動を始めるか、またはいずれかのボタンが押されると、コンピューターは自動的にスイッチ ON となります。

- ◆ コンピューターが約4分間未使用のままの状態になるとコンピューターは自動的に電源が切れ、スリープ表示(日付・時間)画面となります。

④ 脈拍数回復率

- ◆ PULSE(脈拍)の計測時に『④リカバリー ボタン』を押すと、脈拍数回復率の検知を開始します。(測定時間は1分間)
- ◆ 計測の1分間は走行ベルトを動かさずに脈拍測定器をしっかり握り、拍脈記号(♥マーク)の点滅と測定を保持してください。
- ◆ 測定時間が終了するとユーザーの脈拍数回復率がF1~F6のレベルで判定します。

脈拍数回復レベル	ユーザー脈拍数回復レベル	脈拍数計測回復度 (測定前後)
F1	最高	50 以上
F2	良好	40 — 49
F3	正常	30 — 39
F4	まあまあ	20 — 29
F5	運動量強化が必要	10 — 19
F6	運動不足	10 以下

【備考】

- ・ いずれのキーを押してもコンピューターはビーブ音を発します。
- ・ コンピューターの電池を入れ直したり、『③リセットボタン』を長押しするとコンピューターは長いビーブ音を発します。

【注意事項】

- ・ SUM3(単三)電池2本が必要です。

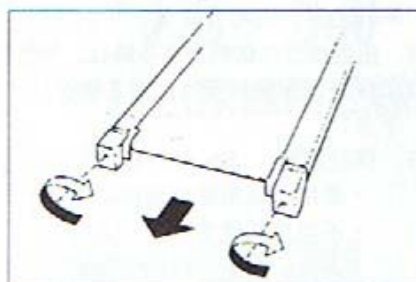
整備の仕方

【走行ベルトの位置調整と張り調節】

●走行ベルトは時々位置を中心に調節し、張り具合を調節する必要があります。

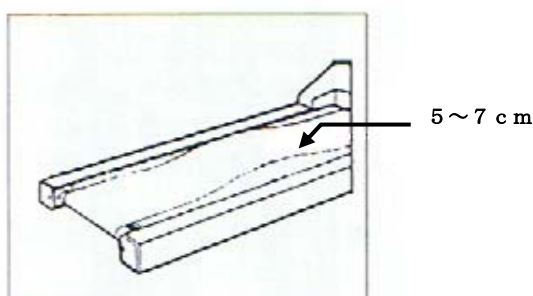
張り調節

- (1) 5mm L型レンチを使用して左右両方の調節ボルトを右へ1回転してください。
- (2) 使用中にまだベルトのずれがありましたら、上記の手順を繰り返し調節してください。



走行ベルトは強く張り過ぎないようにしてください。ベルトの張り過ぎはローラーの損傷を大きくする原因になります。

注意：適度に調節されたベルトの両端は走行板から約5cm～7cmくらい離れており、ベルトの中心は走行板の表面から少し上に位置しています。



警告

注意：中心に調節されていない走行ベルトは、ベルトを損傷し、本体の故障の原因になります。

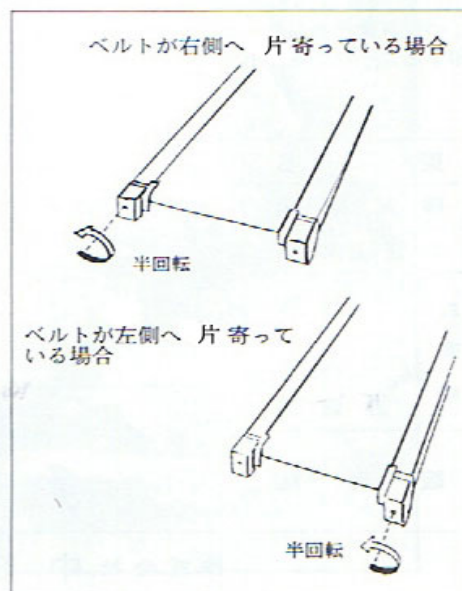
◎走行ベルトは消耗品です

走行ベルトの位置調節

- (1) トレッドミルは水平な場所に置いてください。
- (2) ベルトが右側へ片寄っている場合は、左側の調節ボルトを左へ半回転してください。
- (3) ベルトが左側へ片寄っている場合は、右側の調節ボルトを左へ半回転してください。
- (4) 100Mくらい歩いてまだベルトが中心にならない場合、(3)か(4)の手順を繰り返し調節してください。

メンテナンスについて

- 1 走行ベルトと走行板の間に砂などが入らないように気をつけてください。走行板を傷めると滑らかなベルトの回転を防ぎます。もし、砂などが入った場合はすぐに乾いた布で板を傷つけないようよく拭き取ってください。
- 2 スムーズなベルトの回転を保つよう、定期的にベルト下の走行板を乾いた布などで汚れや埃をきれいに拭き取り、潤滑剤（シリコンスプレー）を噴霧してください。

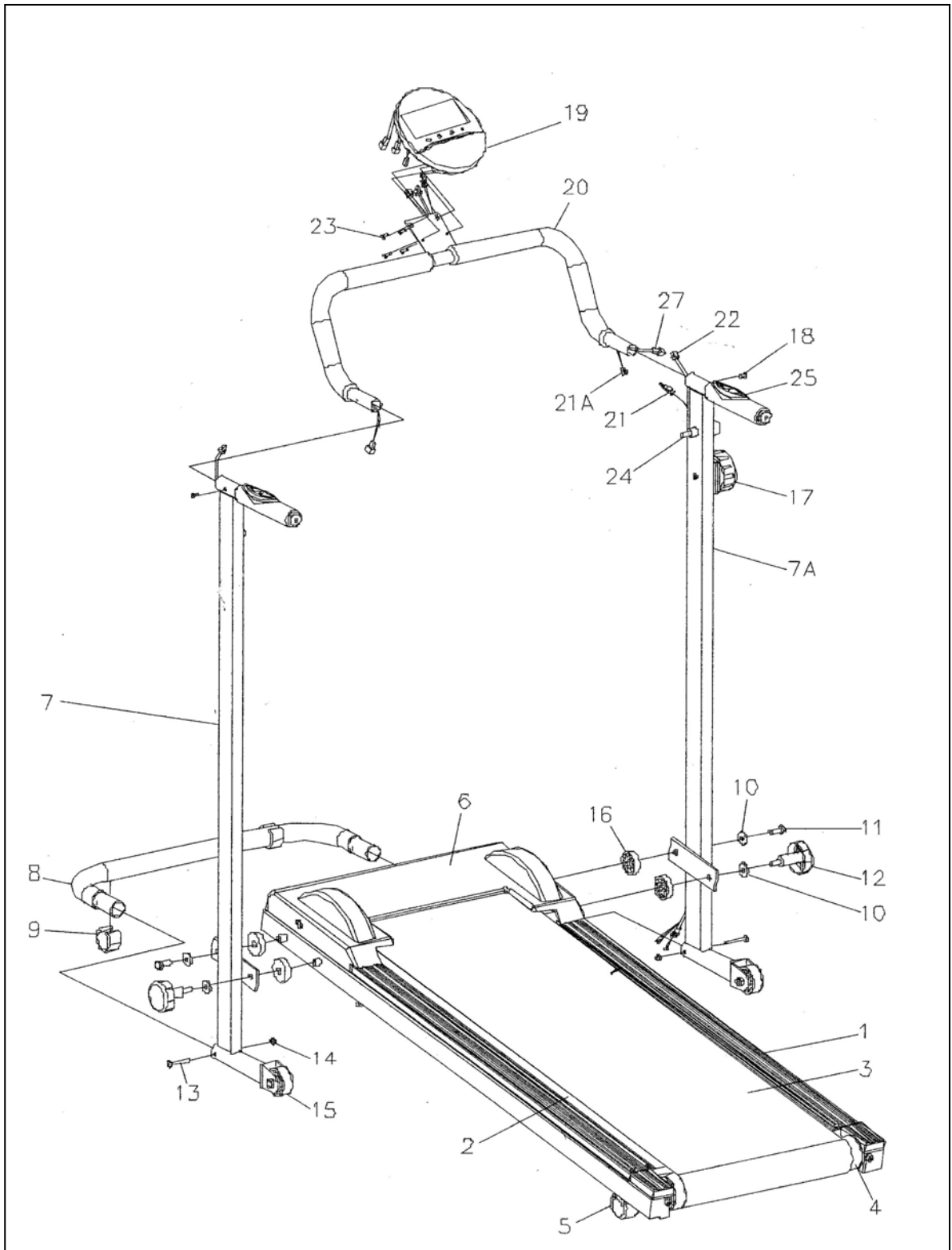


※潤滑剤（シリコンスプレー）はお近くのホームセンター等でお求めください。（ミシン・編機の道糸と記入の物。）

注意！！

KURE 556・CRC等はべとについて、ゴミが附着しやすいため、かえって滑りを悪くしますのでご使用しないでください。

展開図



部品リスト

No	部品名	数量
1	メインフレーム	1
2	走行板	1
3	走行ベルト	1
4	後ローラー	1
5	ラウンドラバーフット	2
6	フライホイールカバー	1
7	左ハンドルポスト	1
7A	右ハンドルポスト	1
8	フロントレグ	1
9	ラバーフット	2
10	フラットワッシャー (Φ8.3×Φ23×t2)	4
11	六角ボルト (M8×23mm)	2
12	ノブ (M8×20mm)	2
13	プラスボルト (M6×40mm)	2
14	ナイロンナット (M6×6mm)	2
15	キャスター	2
16	プラスチックブッシュ (Φ40×t10mm)	4
17	負荷調節ダイヤル	1
18	スクリーネジ (M4×12mm)	2
19	コンピューター	1
20	ハンドルバー	1
21	中継コード (ハンドルポスト側) 1300mm	1
21A	中継コード (ハンドルバー側) 600mm	1
22	ハンドパルスコネクター	1
23	スクリーネジ (コンピューター取り付け用) M3.5×20mm	4
24	ロックピン	1
25	ハンドパルスセンサー	2
26	ハンドパルス中継コード (ハンドルポスト側) 200mm	2
27	ハンドパルス中継コード (ハンドルバー側) 600mm	2

仕様

名 称	ヘルスジョガー
形 式	HJ-1601 自走式
計 器 表 示	速度・時間・距離・脈拍・消費カロリー・日付、温度・回転数/分
走 行 時 間 表 示	カウントアップ：0.00～99分 59秒 カウントダウン：99分 00秒～0分 00秒
走 行 距 離 表 示	積算表示：0.00～99.99Km 減算表示：99.00～0.00 km
消 費 カ ロ リ ー 表 示	積算表示：0～999kcal 減算表示：990～0kcal
脈 拍 方 式	ハンドグリップ式
傾 斜 角 度	(約) 8度一定
走 路 サ イ ズ	(約) 幅 325 × 長さ 1010 mm
本 体 サ イ ズ	使用時：(約) 幅 600 x 長さ 1420 x 高さ 1290 mm 収納時：(約) 幅 600 x 長さ 510 x 高さ 1320 mm
本 体 重 量	(約) 23Kg(本体のみ)
最 大 使 用 体 重	100Kg まで
使 用 環 境 温 湿 度	+10～35度C：30～80%RH
収 納	折りたたみ式収納
付 属 品	スパナ、L型六角レンチ、ドライバー、取扱説明書(品質保証書付き)
原 産 国	台湾

* お断りなく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

保証規定 (家庭用)

- 取扱説明書にしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後1年以内に故障した場合には無償修理いたします。
- 無償修理期間内に故障して修理を受ける場合は、商品に本書を添えてご購入店または(株)中旺ヘルスへ依頼または送付してください。
- 無償修理期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧による故障および損害。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - 消耗品(ベルト)。
 - 故障の原因が本製品以外に起因する場合。
 - 車両や船舶等に設置された場合に起因する故障および損傷。
 - 営業、業務用に使用した場合による故障および損傷。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品質保証書

このたびは、中旺ヘルス健康機器を、お買い求めいただきありがとうございました。本機は厳重な検査を行い高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定によりお買い上げ後、一年間は無償修理いたします。

※本機の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。
This warranty is valid only in Japan.

※以下につきましては、必ず販売店にて、記入捺印していただってください。

品名：ヘルス ジョガー

形式：HJ-1601 自走式

ご芳名：

ご住所：

Tel. ()

お買い上げ店名：

印

住所：

Tel. ()

お買い上げ年月日： 年 月 日

シリアル No.

中旺ヘルス製品についてのお問い合わせ・ご相談は「中旺ヘルスお客様相談センター」

本社：〒452-0011 愛知県清須市西枇杷島町城並 3丁目 2-2

E-mail：hj@jp-chuoh.com

URL：www.jp-chuoh.com

東京営業所：TEL：(03)3835-4399

TEL：(052)501-2577

FAX：(052)501-2588

2009. 1